

5. 基本目標における重要業績評価指標〔KPI〕

〔基本目標1〕安全・安心で良好な住宅地としての魅力を高め、継承する

◆主な重要業績評価指標〔KPI〕

指標（単位）	現状値 (H26)	方向性	めざす値 (H31)
（1）良質な住まい・住環境の形成			
◆地域におけるまちなみなどの景観の美しさに関して「かなり良い」又は「やや良い」と回答した市民の割合（％）	84.7	↗	90
◆芦屋市屋外広告物条例(H28.7施行予定)の規制内容に適合する屋外広告物の割合（％）	62.4 (見込数)	↗	82.5
◆無電柱化率（％）	12.4	↗	14.1
◆*オープンガーデン参加者数（人／年）	81	↗	125
◆市街地（奥池地区除く）*緑被率（％）	22.0 (H17)	↗	27.6
（2）地域における医療・福祉の充実			
◆紹介率(他の医療機関から市立芦屋病院に紹介された患者の割合)（％）	37.0	↗	47.8
◆逆紹介率(市立芦屋病院から他の医療機関に紹介した患者の割合)（％）	64.9	↗	69.2
◆*認定救急救命士の救急業務活動従事者数（人）	17	↗	28
◆*シルバー人材センターの会員数（件／年）	1,004	↗	1,254
◆*高齢者生活支援センターの新規相談者数（人／年）	1,201	↗	1,264
◆*地域見まもりネット事業の加入事業者数（件／年）	63	↗	94
（3）安全・安心なまちづくりの推進			
◆民間事業者との*災害時における応援協定締結数（件）	20	↗	37
◆住宅の耐震化率（％）	93.3 (H25)	↗	95.6
◆*個別避難支援計画策定数（件）	1,380	↗	2,980
◆消防団員数（人）	98	↗	108
◆街頭犯罪・侵入犯罪の認知件数（件／年）	445	↘	266
◆市が管理する街灯のLED化率（％）	7.7	↗	37.4

〔基本目標2〕若い世代の子育ての希望をかなえる

◆主な重要業績評価指標〔KPI〕

指標（単位）	現状値 (H26)	方向性	めざす値 (H31)
（1）妊娠・出産・子育ての支援			
◆待機児童数（人）	131	↘	0
◆*病児・病後児保育実施箇所数（か所）	1	↗	2
◆*放課後児童健全育成事業の待機児童数（人）	0	→	0
◆保健センターでの母子健康相談の人数（人／年）	2,598	↗	2,720
◆子育てセンターにおける「つどいのひろば」などに参加する親子の数（人／年）	53,313	↗	55,813
◆公立の全幼稚園での未就園児とその保護者に対する施設開放実施回数（回／年）	234	↗	304
（2）教育環境の充実			
◆児童生徒一人あたりの学校図書館における図書貸出し冊数（冊／年）	小学校 59.7 中学校 14.6	↗	64.2 16.7
◆小学校の英語学習で、「これからも英語を使ってみよう」と答えた児童の割合（％）	92.1	→	92.1
◆中学校の数学で、「授業がよくわかる」と答えた生徒の割合（％）	80	→	80
◆通学路合同点検において確認された危険箇所（市が実施主体となる箇所のみ）の改善割合（％／年）	100	→	100
◆*あしやキッズスクエア、校庭開放、*子ども教室の開催日数（日／年）	1,060	↗	1,920
◆将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合（％）	小学校 86.0 中学校 71.7	↗	小学校 90.0 中学校 80.0

○KPIの設定（5年後(平成31年度（2019年度）)の目標数値の設定)

総合戦略においては、基本目標を達成するために進める主な取組を記載するとともに、その取組の効果を客観的に検証できる指標として、重要業績評価指標〔KPI (Key Performance Indicator)〕を設定しています。

◆今後の取組及びKPIは、平成28年度（2016年度）からの第4次芦屋市総合計画後期基本計画の重点施策を用いています。